

平成23年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市少年自然の家 四日市市水沢市民広場
所在地	四日市市水沢町字大谷1423の2 四日市市水沢町252-63
指定管理者	名称 株式会社 小学館集英社プロダクション 代表者 代表取締役 八木 正男 住所 東京都千代田区神田神保町二丁目30番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、毎月1回の調整会議において管理運営状況を月別事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握するとともに、指定管理者が実施する主催事業については、参加者アンケート等をもとに改善点、評価した点などを調整会議の場で講評しました。また、平成23年度事業実施報告書の提出を受けて、総合的なモニタリングを行い、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	教育委員会社会教育課 青少年育成指導室 TEL: 059-354-8314 E-mail: syakaikyoubu@city.yokkaichi.mie.jp

■ モニタリングの総合コメント

少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営状況については、豊かな自然の中で、集団宿泊訓練、野外活動、自然探求等を通じて心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とした社会教育施設としての目的を十分に達成し、各項目とも、概ね当初に提出された事業計画に合致した管理運営がされました。また、施設内の自然を活かした大門池でのカヤック体験やツリーハウスの製作、及び天文観察、工作体験など民間のノウハウを活かした多様なプログラムを利用者に提供し、指定管理者導入の趣旨である効率的・効果的な運営がされ、施設利用実績及び施設利用料ともに概ね事業計画、前年度の実績を上回りました。

施設の維持・管理については、施設の老朽化、経年劣化に伴う保守点検での指摘等に対して、修繕を行うなど適切に行われており良好であると判断します。漏水が発生し、利用団体に利用の延期等のご不便をおかけすることがありました。その際には、指定管理者と市が協議し、速やかに業者による修繕を行うことができました。

施設運営や利用者への対応については、施設利用者や主催事業参加者にアンケートの協力を求め、直接、利用者からの声を聞き、改善点や要望、ニーズに応えようとしている努力が認められ、アンケート結果をみても職員の対応等について高い評価が得られています。また、教育委員会指導課開催の自然教室運営委員会に出席し、指導課・学校等からの意見や要望についても誠実に対応する姿勢が見られました。また、環境学習情報センター、ふれあい牧場等周辺施設と連携した事業を実施することができました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

平成23年度主催事業については、募集定員に対して抽選が必要な事業もあれば、募集定員に満たない事業もいくつかあり、ニーズに合わせた効果的なやり方が望まれます。各主催事業での参加者からの声や協力いただいたアンケート結果における要望・意見を踏まえ、次回も主催事業に参加してみたい、やってみたいと多くの市民が興味を持てるようなテーマ設定など事業内容を検討し、主催事業のさらなる充実を目指す必要があると考えます。また、引き続き、利用者の満足度を高めるよう利用者の視点にたった社会教育施設として効果的な運営を求める必要があります。

社会教育施設の職員として、利用者や子どもたちに教育的指導をすることが必要な場合もあります。職員としての接遇はもとより主催事業や野外活動等に関して、利用者アンケートや利用者の声をもとに改善を図るとともに、職員の資質向上に生かされるよう毎月の調整会議を通して、確認及び指導します。

今後施設の老朽化が進むと考えられます。指定管理者と市が施設の現状を適確に把握し、利用者が快適に施設を利用できるよう、計画的に施設修繕を行う必要があります。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

少年自然の家条例・水沢市民広場の設置及び管理に関する条例及び仕様書に基づき適切に管理運営が行われました。利用時における公平・平等性については、繁忙月（7月・8月）の公開抽選会を行うなど、平等な利用の確保に努めていました。また、ホームページ及び市広報等で主催事業の案内等を掲示し、情報提供に努めていました。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

少年自然の家の自然を活用し、大門池でのカヤック体験や趣向を凝らしたキャンプ活動など、自然に親しむことの醍醐味を幅広く利用者に供与することができました。また、豊富な活動プログラムを準備し、天候に応じて柔軟に活動を変更したり、ゴールデンウィークや夏休みなどがある5月から9月までの繁忙期には、休館日である月曜日・祝日も開館したりと、市民ニーズに対応していました。さらには、小中学校の自然教室の利用で月曜日実施を希望する学校があれば、どの期間でも対応するなど指定管理者として機能性を発揮していました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

所長を中心に経理等を担当する総務課、主催事業・受入事業を担当する指導課の2課制をとり、適切に運営されていました。また、主催事業は指導課の職員で主担当を定めて、プログラム等の原案を企画し、職員全員でその内容や安全面について話し合ったり、事前に下見を行ったりするなど、適切に実施されていました。管理責任者（所長）、防火管理者及び危険物取扱者も選任され、また、宿泊利用がある場合、宿直1名・補助者1名計2名が配置され、非常時の誘導等に備えるなど適切に職員が配置されていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

施設利用料の収入、給食業務受託者が使用する電気代、水道代の請求及び収入、人件費及び管理費等の支出については、月例の事業報告及び調整会議で領収書・経理簿等で確認し、適切に処理されていました。施設の保守点検等の報告書類も作成・整備され、適切に処理されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

危機管理マニュアル、併せて教育委員会・少年自然の家・小学館集英社プロダクションとの緊急連絡体制表を作成しました。また、カヤック安全基準指導マニュアル、感染症対応マニュアル等も作成し、マニュアル及び仕様書に基づき適切に対応していました。さらに、カヤック体験については、実地での事故対応訓練を行いました。

自然の家の消防計画を作成・提出し、適切に消防訓練・避難訓練（6月20日、11月25日、3月14日）を実施していました。各種警報等の発令時には、利用者等に対して迅速に周知するなど適切に対処していました。

社会性（環境等への配慮）

利用者の出したゴミは原則持ち帰りを利用者へ周知した上で協力を依頼し、ゴミの減量に努めていました。野外炊事やキャンプファイア等での薪使用についても、適量の使用を呼びかけるなど環境に配慮する姿勢が見られました。

事業収支

経費性

収入について、開館日数の拡大等による稼働率の向上及び主催事業の創意工夫により利用者が増加し、利用料収入及び自主事業収入では当初計画より約74万円増となりました。その他に給食業務受託者からの電気水道代の収入がありました。また、漏水での水道料金の減免措置により還付約145万円があるなど全体で約320万円増となりました。

支出については経営努力により、サービスの維持向上を図りつつ人件費について前年並みに抑えるなど経費の削減に努めていますが、光熱水費において、利用者増の他に漏水発生により支出が大幅に増加したため当初計画より約310万円の増となりました。

収支としては約11万円の黒字となり、適正に管理運営がなされました。

経営の健全性

財務状況については、提出された平成23年度事業報告書及び財務諸表等を分析した結果、経営は安定しており、問題はないと判断しました。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成23年度

施設名	四日市市少年自然の家		所管課: 教育委員会社会教育課 青少年育成指導室
所在地	四日市市水沢町字大谷1423の2		設置年月: 本館 昭和62年11月8日 分館 昭和48年7月31日
設置目的	豊かな自然の中で集団宿泊訓練、自然探求等を通じて、規律、協同、友愛、奉仕の精神を養い、心身ともに健全な青少年の育成を図る。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市少年自然の家条例(昭和62年3月31日条例第22号)		
施設の概要	設備の概要	敷地面積(m ²)	382,000m ² (うち、ふれあいの森260,000m ²)
		延床面積(m ²)	本館3,066m ² 分館1,339m ²
		本館 構造: 鉄筋コンクリート(地上3階、地下1階) 宿泊定員177人 1階 事務室、医務室、会議室、浴室、総合研修兼体育館等 2階 宿泊室、食堂、リーダー室等 3階 宿泊室、研修室、リーダー室等 分館 構造: 鉄筋コンクリート2階建 宿泊定員101人 1階 研修室、大広間、創作室、乾燥室、リーダー室等 2階 宿泊室、講義室、リーダー室等 キャンプ場、野外炊事場、ファイヤー場、ふれあいの森、自然の家駐車場	
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務 少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関すること。 少年自然の家における主催事業の実施に関すること。 少年自然の家の利用料金の徴収等に関すること。 少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに付属施設や設備の維持管理に関すること。 その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めたこと。 	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	298日	327日	29日
開館時間	8:30~17:30(宿泊者がいる場合は、活動時間に応じて)	8:30~17:30(宿泊者がいる場合は、活動時間に応じて)	計画通り

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
利用団体数	250団体	293団体	43団体
延べ利用者数	37,000人	37,477人	477人
平均利用率	平均	124.2人/日	114.6人/日 △9.6人/日

施設概要調書

1. 施設の概要

平成23年度

施設名	四日市市水沢市民広場		所管課:教育委員会社会教育課 青少年育成指導室
所在地	四日市市水沢町252-63		設置年月:平成4年10月11日
設置目的	市民がスポーツ及びレクリエーションに親しむことができる場を提供し、もって市民の健康で明るく豊かな生活の形成に寄与する。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市水沢市民広場の設置及び管理に関する条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	10,000㎡
		延床面積 (㎡)	————
		芝生広場 東屋、トイレ、水沢市民広場駐車場	
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務 ・少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関する事。 ・少年自然の家における主催事業の実施に関する事。 ・少年自然の家の利用料金の徴収等に関する事。 ・少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに付属施設や設備の維持管理に関する事。 ・その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めた事。 	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	365日	365日	計画通り
開館時間	設定なし	設定なし	————

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
占有使用回数	80回	134回	54回
占有使用団体数	80団体	134団体	54団体
占有使用利用者数	7,000人	14,218人	7,218人
平均利用率	平均	87.5人/回	106.1人/回
			18.6人/回

4. 事業収支 (少年自然の家概要調書に含む)

4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	71,239,000	71,239,000	0
施設利用料	18,000,000	18,592,360	592,360
主催事業	2,500,000	2,643,050	143,050
その他	0	2,506,677	2,506,677
収入計	91,739,000	94,981,087	3,242,087
人件費	44,954,960	42,910,800	△ 2,044,160
管理費	43,984,040	49,381,630	5,397,590
消耗品費	1,200,000	1,183,710	△ 16,290
燃料費	3,700,000	3,327,390	△ 372,610
印刷製本費	735,000	745,597	10,597
光熱水費	8,000,000	11,837,907	3,837,907
修繕料	0	0	0
通信運搬費	430,000	539,301	109,301
広告料	0	100,000	100,000
手数料	3,076,000	3,158,164	82,164
保険料	250,000	339,495	89,495
委託料	13,500,000	13,720,080	220,080
賃借料	1,842,020	1,783,737	△ 58,283
その他	11,251,020	12,646,249	1,395,229
事業費(ソフト事業等)	2,800,000	2,575,326	△ 224,674
一般管理費	0	0	0
支出計	91,739,000	94,867,756	3,128,756
収支	0	113,331	113,331

平成23年度 四日市市少年自然の家運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適合
開館日数	298日	327日	29日	5月から9月まで休館日をなくしたり、自然教室を月曜日に受け入れた。適正に執行された。	適
開館時間	8:30~17:30	8:30~17:30	計画通り	宿泊者がある場合、その活動時間に応じて開館及び宿直者を配置しており適正に執行された。	適
事業開催日数	-	263日	-		適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適合	
延べ利用者数	団体利用数	250団体	293団体	43団体	当初計画以上に適正に執行された。 開館日数の拡大等により、当初計画以上に適正に執行された。	適
	利用者数	37,000人	33,894人	477人		適
	主催事業参加者数		3,583人			適
	総利用者数	37,000人	37,477人	477人		適
事業参加者実績	小中学生対象	1,343人	1,120人	△223人	悪天候により1回中止	適
	家族・ファミリー対象	220組2,320人	188組2,440人	△32組120人	悪天候により1回中止	適
	指導者・一般対象	80人	23人	△57人	悪天候により1回中止	適
稼働率	施設稼働率	-	0.804	-	事業開催日数/開館日数	適
	平均利用者数	124.2人/日	114.6人/日	△9.6人/日	総利用者数/開館日数	適

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適合	
利用料金収入	施設利用料	18,000,000	18,592,360	592,360	給食業務受託者電気水道代未計上及び漏水による水道代の戻りのため	適
	その他		2,506,677	2,506,677		適
指定管理料	71,239,000	71,239,000	0		適	
自主事業収入	小中学生対象	2,500,000	1,764,900	143,050		適
	家族・ファミリー対象		847,100			適
	指導者・一般対象		31,050			適
収入計	91,739,000	94,981,087	3,242,087		適	
人件費	44,954,960	42,910,800	▲2,044,160	〔勤務体制：正職員7人、臨時職員1人〕 光熱水費、については、利用者の増加及び大規模な漏水が発生したため増加した。 その他には、作業員人件費、宿直業務の報償費等、施設修繕費等が含まれている。	適	
管理費	43,984,040	49,381,630	5,397,590		適	
消耗品費	1,200,000	1,183,710	▲16,290		適	
燃料費	3,700,000	3,327,390	▲372,610		適	
印刷製本費	735,000	745,597	10,597		適	
光熱水費	8,000,000	11,837,907	3,837,907		適	
修繕料	0	0	0		適	
通信運搬費	430,000	539,301	109,301		適	
広告料	0	100,000	100,000		適	
手数料	3,076,000	3,158,164	82,164		適	
保険料	250,000	339,495	89,495		適	
委託料	13,500,000	13,720,080	220,080		適	
賃借料	1,842,020	1,783,737	▲58,283		適	
その他	11,251,020	12,646,249	1,395,229		適	
事業費(ソフト事業等)	2,800,000	2,575,326	▲224,674		適	
一般管理費	0	0	0		適	
支出計	91,739,000	94,867,756	3,128,756		適	
収支	0	113,331	113,331			

総合コメント

収入について、開館日数の拡大等による稼働率の向上及び主催事業の創意工夫により利用者が増加し、利用料収入及び自主事業収入では当初計画より約74万円増となりました。その他に給食業務受託者からの電気水道代の収入がありました。また、漏水での水道料金の減免措置により還付約145万円があるなど全体で約320万円増となりました。
支出については経営努力により、サービスの維持向上を図りつつ人件費について前年並みに抑えるなど経費の削減に努めていますが、光熱水費において、利用者増の他に漏水発生により支出が大幅に増加したため当初計画より約310万円の増となりました。
収支としては約11万円の黒字となり、適正に管理運営がなされました。

平成23年度 少年自然の家及び水沢市民広場 運営状況 チェックシート①-2

項目	事業分析	適否判断	
利用実績	<p>施設全体の利用者数は、自然の家利用者37,477人、水沢市民広場専用利用者14,218人となり、目標の44,000人を大きく上回りたくさんの方に施設に訪れていただくことができました。これは、ゴールデンウィークや夏休みなどの繁忙期に対応するために5月から9月の期間には休館日である月曜日及び祝日も開館し、市民ニーズに対応したこと、カヤック体験やツリーハウス製作、春秋のイベントへの参加が拡大したこと、そして、自然の家の職員の利用者への対応・サービスの評価が高いことなど経営努力の結果であると判断します。子ども40人の登山やテント泊体験事業等を次々と確実に実施できる運営力は高く評価できます。水沢市民広場の利用者の増加については、自然の家に宿泊した団体が水沢市民広場を併せて利用する機会が多かったことや4施設合同イベントによる利用者が増えたことも影響しています。</p>	適	
事業 収支	収入	<p>少年自然の家の利用料収入及び自主事業収入について、開館日数の拡大や利用者にとって魅力のある主催事業を実施したこと等により利用者が増加し、目標を上回りました。 また、実施計画では未計上でしたが、その他の収入にて給食業務受託者からの電気代、水道代の立替払いによる収入や漏水での水道料金の減免措置による還付等の収入(約145万円)がありました。</p>	適
	支出	<p>支出については23年度、漏水が発生したことによる光熱水費が大幅に増加し、計画を超過しました。なお、全体収支は、利用者増に伴って利用料金が増加していることなど、黒字となっており、全体予算の範囲で適切であると判断しました。また、修繕料については、簡易な修繕やふれあいの森の整備を作業員及び職員により行うなど経営努力をするとともに、生じてきた修繕について適切に行ったと判断しました。</p>	適

平成23年度 少年自然の家及び水沢市民広場業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	確認・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面確認	H23. 4. 1書面確認。仕様書のとおり行われている。	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	H23. 4. 1書面確認。関係法令に定められたとおり行われている。	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書面確認	H23. 4. 1 事業計画書確認。H24. 4. 27 事業報告書確認。月次事業報告書で確認。適切に執行されている。	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書面確認	H23. 4. 1 事業計画書確認。H24. 4. 27 事業報告書確認。月次事業報告書で確認。適切に執行されている。	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書面確認	H23. 4. 1 事業計画書確認。H24. 4. 27 事業報告書確認。月次事業報告書で確認。適切に執行されている。	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	現地確認	十分に情報共有が行われている。	適
	各種管理記録等の整備・保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書面確認	毎月の調整会議で書面を確認し、適切に保管されている。	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書面確認	毎月の調整会議で書面を確認し、適切に保管されている。	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書面確認	毎月の調整会議で書面を確認し、適切に保管されている。	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面確認	H23. 5. 24書面確認。適切に実施されている。	適
非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面確認	H23. 5. 1書面確認。適切に実施されている。	適	
	緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	現地確認 書面確認	毎月の調整会議にて書面を確認。緊急時に備えての体制は整えられている。	適	
	事故等の報告書が提出されたか	現地確認 書面確認	毎月の調整会議にて確認。緊急の事故等については速やかに報告されるよう体制が整えられている。	適	
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H23. 10. 25、H24. 3. 22書面確認。適切に実施されている。	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	書面確認	H23. 10. 25、H24. 3. 22書面確認。適切に実施されている。	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	H23. 5. 24市担当者現地にて確認。適切に実施されている。	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H23. 10. 25、H24. 3. 22書面確認。適切に実施されている。	適
法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか		書面確認	H23. 10. 25、H24. 3. 22書面確認。適切に実施されている。	適	
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	H23. 5. 24市担当者現地にて確認。適切に実施されている。	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H23. 10. 25、H24. 3. 22書面確認。適切に実施されている。	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H23. 10. 25、H24. 3. 22書面確認。適切に実施されている。	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に実行されているか	書面確認 現地確認	毎月の調整会議で現地にて書面及び清掃状況確認し、仕様書通り行われている。	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認 現地確認	毎月の調整会議で現地にて書面及び清掃状況確認し、仕様書通り行われている。	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	書面確認	H23. 5. 1書面確認。適切に実施されている。	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	書面確認	H23. 4. 26書面確認。仕様書通り行われている。	適
	防災	マニュアルは作成されているか	書面確認	H23. 5. 1書面確認。適切に実施されている。	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	書面確認 現地確認	毎月の調整会議で現地にて書面及び剪定状況確認し、仕様書通り行われている。	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	現地確認	毎月の調整会議で現地にて状況を確認し、適切に実施されている。	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	現地確認	毎月の調整会議で現地にて確認し、適切に整備されている。	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	書面確認 ホームページ確認	H23. 7. 25及びH23. 12. 16書面確認。適切に実施されている。	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	書面確認 現地確認	月次報告書及び現地にて市担当者確認。適切に実施されている。	適
	システム管理	更新・変更は常になされているか	書面確認	H23. 6. 24書面確認。適切に実施されている。	適
		トラブルに対応したか	書面確認	H23. 6. 24書面確認。適切に実施されている。	適

総合コメント

法令の規定及び仕様書で定めた書類の提出及び経理簿、保守点検の結果等適正に処理されていました。調整会議では、毎月利用状況、収支、職員の配置体制、保守点検の結果及び利用者アンケートの結果、翌月の自主事業計画の確認を行い、適正に処理していることを確認しました。

平成23年度 少年自然の家 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否			
2011/4/16~17 山のぼり隊1	対象：小学4年~6年生 募集定員：40人 1泊2日 登山を通して山の楽しさと厳しさを学ぶ。	応募者数：54人 参加者：39人 ～活動を通して体をいっぱい使おう～ ・入道ガ岳登山 ・野外炊事（カレー作り）	最初の予定は国見岳登山だったが残雪があり入道ガ岳に変更となった。登山メインのイベント第1弾だったが、天候もよく、概ね満足できる活動となった。 アンケート集計：38人 満足度：97% (37/38)	適			
2011/4/24 ひだまりポッサム塾①	対象：小学4年~6年生 募集定員：40人 日帰り 目の前にある当たり前の自然と親しむ、その時間を過ごすことの大切さを感じる。	応募者数：13人 参加者：13人 ・炭作り ・自然観察	テーマに沿って、子どもたちがゆっくりと自然にふれ合える内容であった。子どもの自由な活動時間も保障されておりおのびのびと活動できた。	適			
2011/4/30・5/1 ふれあいの風 キッズフェスタ in すいざわ	対象：一般 募集定員：なし 日帰り 子どもの自然の中での遊びの提供、水沢町のPRを行う。	参加者数：781人 ・スポーツレク ・新茶摘み体験 ・フリーマーケット ・おもちゃ作り	ボランティアの方々の支えが大きく、たくさんの方に楽しんでいただくことができた。春の4施設合同イベントとして施設のPRともなった。	適			
2011/5/3~5/4 はじめてのキャンプ	対象：家族・成人を含むグループ 募集定員：60人 1泊2日 キャンプの経験がない・または少ない人に向けたキャンプ入門イベント。	応募者数：107人 参加者数：61人 ・野外炊事 ・竹食器作り ・カヤック体験	プログラムにゆとりがあったので、時間に追われることもなく、他の家族との交流も見られるなどよい雰囲気の中実施できた。応募者数も多く、市民のニーズが高い。こういったプログラムの回数を増やしていくとよい。 アンケート集計：17人 満足度：100% (17/17)	適			
ハッピーサンデーカヤック (5回実施)	対象：家族・成人を含むグループ 募集定員： 午前40人・午後40人 日帰り 日帰りカヤックイベント。	応募者数	参加者数	雷雨注意報など、天候により左右される企画ではあるが、大門池を利用したカヤック体験は、応募者数も多く、参加者の満足度も高い。今後も継続した企画として取り組ませたい。	適		
		① 5/22	58人			43人	5/22 満足度100% (17/17)
		② 6/19	90人			62人	6/19 満足度100% (9/9)
		③ 7/ 3	68人			64人	7/ 3 満足度 96% (23/24)
		④ 8/21	79人			79人	8/28 満足度100% (19/19)
		9/ 4	悪天候により中止				
⑤ 10/ 2	57人	40人	10/ 2 満足度100% (17/17)				
2011/6/25~26 テントに泊まろう!!	対象：家族・成人を含むグループ 募集定員：60人 1泊2日 テント泊を中心とした自然体験イベント。	応募者数：62人 参加者数：42人 ・クッキー作り ・箸作り ・ドラム缶風呂 ・蛍の観察	選択できるプログラムがいくつか用意されており、ゆっくりと家族の時間を過ごし、森の中で、自然や季節を感じることでできる企画であった。 アンケート集計：18人 満足度：100% (18/18)	適			

平成23年度 少年自然の家 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
2011/7/2 ツリーハウス・音楽と森の祭	対象：一般 子どもがつくるツリーハウス・音楽イベント	参加者数：356人 【23年度の活動：7/2を除く】 活動日 参加者数 4/ 2 32人 4/ 3 33人 5/14 29人 5/15 35人 6/ 4 31人 6/ 5 30人 6/18 37人	22年度から製作を開始したツリーハウスの完成式と音楽イベントが行われた。UDの要素も取り入れられおり、実際に体の不自由な方にも登ってもらうことができた。音楽イベントはツリーハウスの雰囲気合った心地よいものであった。ツリーハウスの一般開放もあり、子ども職人が案内を行うなど、この事業の主旨に沿うものであった。	適
2011/7/9～10 わくわくキッズチャレンジ	対象：小学4年生 募集定員：60人 1泊2日 小学4年生向け、野外活動入門としてのイベント。	応募者数：41人 参加者数：41人 ・泥んこ遊び ・キャンプファイヤー ・ナイトハイク	この企画（4年生対象）は3年目になり、プログラムにも安定性が出てきたようである。参加者にもスタッフにもゆとりが感じられた。アンケート集計：41人 満足度：100%（41/41）	適
2011/8/2～5 ザ・キャンプ～ワイルドにいこう～	対象：小学5・6年生、中学生 募集定員：40人 3泊4日 当自然の家で最長の3泊4日のキャンプイベント。	応募者数：39人 参加者数：38人 ・仲間作りゲーム ・鎌ガ岳登山 ・川遊び ・ドラム缶風呂	三重大学の実習生も10名程度参加し、参加者にとっても心強いものとなった。大きな怪我や事故はなかったものの、3名の体調不良者が出たことについては、4日間の参加者の体調管理に万全をつくすことが必要と考える。 アンケート集計：36人 満足度：89%（32/36）	適
2011/8/19 アウトドアセミナー	対象：教職員 募集定員：40人 日帰り 様々な体験活動を通して、自然教室等での児童生徒の指導に生かせる技術を身につける。	悪天候により中止		
2011/8/23 アウトドアセミナー	対象：教職員 募集定員：40人 日帰り 様々な体験活動を通して、自然教室等での児童生徒の指導に生かせる技術を身につける。	応募者数：23人 参加者数：23人 ・ソーラークッカー作り ・カヤック体験 ・ツリーハウス体験	夏季休業中だからこそできる体験を十分に味わうことができた。天候の判断に注意しながら活動できたことも実際の自然教室に生かせると思われる。 アンケート集計 23人 満足度：100%（23/23）	適
2011/9/10 山のぼり隊2	対象：小学4～6年生 募集定員：40人 日帰り 登山を通して山の楽しさと厳しさを学ぶ。	応募者数：9人 参加者数：9人 ・御在所岳登山	残暑厳しい中、日帰りで実施。夏休み明けすぐだったため参加人数が少なかった。実施時期について検討の余地がある。 アンケート集計 9人 満足度 89%（8/9）	否
2011/10/8・10/9 わくわくふれあいまつり	対象：家族、またはグループ 募集定員：なし 日帰り 4施設合同イベント。	参加者数：10月8日 348人 10月9日 345人 ・ツリーハウス体験	ツリーハウス製作に関わった子ども・大人がボランティアで参加し案内役として活動した。事業の流れとして意義のある活動であった。	適

平成23年度 少年自然の家 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
2011/10/22～23 ふれあい家族	対象：一般 募集定員：60人 1泊2日 田舎体験を通して家族の絆を深める。	応募者数：26人 参加者数：10人 ・芋ほり ・かご作り ・ツリーハウス体験	漏水の影響で、2週間延期しての実施となった。そのためか、キャンセルが多く参加者が減ってしまった。しかしながら、プログラムについては参加者も満足そうであり、充実した活動であった。 アンケート集計：3家族 満足度：100% (3/3)	適
2011/11/ 5～6 山のぼり隊3 ～紅葉を見に行こうよう～	対象：小学4～6年生 募集定員：40人 1泊2日 登山を通して山の楽しさと厳しさを学ぶ。	応募者数：43人 参加者数：41人 ・キララ峰登山 ・野外炊事	天候が不安定なため、国見岳からキララ峰登山に変更となった。スタッフの人数も十分確保され安全に実施された。肢体不自由の参加者も1名あったが、保護者の付添いのもと無事に活動できたこともよかった。 アンケート集計：35人 満足度：100% (35/35)	適
2011/11/26 ひだまりポッサム塾	対象：小学4年～6年生 募集定員：40人 日帰り 目の前にある当たり前の自然と親しむ、その時間を過ごすことの大切さを感じる。	応募者数：20人 参加者数：16人 ・紅葉カード作り ・ドングリプランター作り	テーマに沿って、子どもたちがゆっくりと自然にふれ合える内容であった。自然が好きな参加者にとっては魅力的な企画である。 アンケート集計：16人 満足度：94% (15/16)	適
2011/12/10～11 ガリレオに挑戦！	対象：小学4年～中学3年生とその保護者 募集定員：160人 日帰り 皆既月食を見よう。	応募者数：66人 参加者数：57人 ・望遠鏡作り ・皆既月食観察	四日市市立博物館との共催。皆既月食とイベントを重ねることができ、参加者の意欲も高まった。望遠鏡作りなど普段なかなか体験できない活動で貴重な企画であった。 アンケート集計：53人 満足度：98% (52/53)	適
2011/12/17～18 ミステリーキャンプ	対象：小学4年～6年生 募集定員：40人 1泊2日 活動の中でさまざまな「試練」を乗り越えることで主体的に物事に取り組み、問題解決力を身につける。	応募者数：47人 参加者数：43人 ・ミステリーウォークラリー ・ナイトハイク ・野外炊事	プログラムとしてはウォークラリー、野外炊事といったシンプルな内容であったが、ミステリーの名前の通り、情報を制限し、ゲーム要素を取り入れる等工夫を加えたことで、子どもたちもいきいきと活動することができた。 アンケート集計 43人 満足度 100% (43/43)	適
2012/1/14～15 森のおもちつき 2012	対象：家族、またはグループ 募集定員：60人 1泊2日 日本の伝統や冬の自然に親しむを感じる。	応募者数：37人 参加者数：28人 ・おもちつき ・水沢カルタ ・里山保全	プログラムが充実しており参加者にとって盛りだくさんの印象を受けたと思われる。和やかに楽しく活動できた。 アンケート集計 26人 満足度 100% (26/26)	適

平成23年度 少年自然の家 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否																														
2012/2/4~5 スキーに行こう	対象：小学4年~6年生 募集定員：50人 1泊2日 楽しくスキー体験を行う。	応募者数：96人 参加者数：52人 ・御在所スキー ・雪合戦	天候がよく、よいコンディションの中行えたことは何より参加者の満足感を高められた。スタッフの準備も万全で安全に進めることができた。 アンケート集計 52人 満足度 98% (51/52)	適																														
2012/2/25 ひだまりポッサム塾	対象：小学4年~6年生 募集定員：40人 日帰り 目の前にある当たり前の自然と親しむ、その時間を過ごすことの大切さを感じる。	応募者数：8人 参加者数：6人 ・秘密基地作り ・チョコフォンデュ作り ・自然観察	前回同様、ゆったりと時間を使って活動できた。参加人数は少なかったが、参加者にとっては満足できる内容であった。 アンケート集計 6人 満足度 100% (6/6)	適																														
2012/3/3 森の化石掘り	対象：小学4年~6年生 募集定員：40人 日帰り 化石を掘る。	応募者数：37人 参加者数：33人 ・化石掘り ・化石の話	普段、子どもたちだけではなかなか体験できない内容で、興味をもって参加できたと思われる。活動場所についてはスタッフで入念に安全確認が行われていた。 アンケート集計 33人 満足度 97% (32/33)	適																														
2012/3/10 世界でたった一つのポートレート	対象：小学1年~4年生と父 募集定員：20組 ・父と子のふれあいの機会を作ろう。	応募者数：41人 参加者数：41人 ・父の肖像画作り。	お父さんの子育て支援としてのイベント。コスモ石油と共催。講師が著名な方であり、多数の参加があった。親子で和やかに取組むことができた。	適																														
2012/3/24 山のぼり隊4	対象：小学4年~中学3年生 募集定員：40人 日帰り 登山を通して山の楽しさと厳しさを学ぶ。	悪天候により中止																																
ヤマビル研究会 (9回実施)	対象：小学4年~中学3年生 募集定員：10人 日帰り・1泊2日 ヒルの研究を行い、その成果を科学研究発表会で披露する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">応募者数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 4/10</td> <td>12人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>② 5/ 8</td> <td>12人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>③ 5/22</td> <td>12人</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>④ 6/19</td> <td>12人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>⑤ 7/16~17</td> <td>12人</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>⑥ 8/10~11</td> <td>12人</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>⑦ 9/ 4</td> <td>12人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>⑧10/ 8</td> <td>12人</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>⑨12/17~18</td> <td>12人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>	応募者数		参加者数	① 4/10	12人	10人	② 5/ 8	12人	11人	③ 5/22	12人	12人	④ 6/19	12人	11人	⑤ 7/16~17	12人	12人	⑥ 8/10~11	12人	12人	⑦ 9/ 4	12人	10人	⑧10/ 8	12人	12人	⑨12/17~18	12人	10人	年間を通して参加率も高く、充実した内容となった。研究発表会に出るという目的もはっきりしていたことで、集中して活動に取り組むことができた。自然の家ならではの事業であった。	適
応募者数		参加者数																																
① 4/10	12人	10人																																
② 5/ 8	12人	11人																																
③ 5/22	12人	12人																																
④ 6/19	12人	11人																																
⑤ 7/16~17	12人	12人																																
⑥ 8/10~11	12人	12人																																
⑦ 9/ 4	12人	10人																																
⑧10/ 8	12人	12人																																
⑨12/17~18	12人	10人																																

総合コメント

施設の設置目的に沿い、自然体験事業が積極的に実施されました。天候不順な場合には、安全管理マニュアルに基づき、カヤック体験等を中止するなど、安全面については十分配慮しています。スタッフの創意工夫のもとバラエティー豊かなプログラムが提供されました。実施については、職員全体で打ち合わせや下見に充分時間をかけ、周知準備の下に実施されました。参加しにくい冬場も努力し、おおむねニーズに合った事業ができた一方で、一部実施時期が利用者のニーズに適していないと思われる事業もあるので、その改善が今後必要となります。

平成23年度 少年自然の家及び水沢市民広場 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	現地確認	毎月実施している調整会議のほか電話・メール等でも連絡を密に取っている。	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書面確認 現場確認	毎月実施している調整会議で点検結果表を確認。適切に保管されている。	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認。	適
修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	市担当者が確認し、適切に実施されている。	適	
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	市担当者が確認し、適切に実施されている。	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適

総合コメント

秋に、漏水が発生しました。自然教室や自主事業の日程を変更するなど施設利用者への影響もありましたが、市と指定管理者が現地確認や協議をし、迅速に対応することで影響を最小限に抑えることができました。また、その後の水道設備点検を徹底して行い、市へ報告を行うとともに、修繕を適切に行いました。

少年自然の家については、建築後20年以上経過した施設の日常管理として、専門業者でないとできない修繕以外は、職員及び作業員の経験を活かして自分たちで修繕を行うなど、経費削減に努めています。経年劣化への対応のために、軽易な不具合についても市への報告がその都度必要です。

平成23年度 少年自然の家及び水沢市民広場 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適合
運営業務	使用許可、 利用料金の 徴収	スムーズに予約できたか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
		許可証は速やかに発行されたか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	書面確認	市広報、ホームページ及び募集チラシを確認適切に実施されている。	適
		ホームページは見易いか	HP確認	適切に作成されている。	適
	受付・応対 業務	担当者の接客態度は良かったか	アンケート結果及び現地確認	利用者アンケート結果「大変満足」「満足」を選択された割合。毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
		使用者に対する指導は適切であったか	アンケート結果及び現地確認	利用者アンケート結果「大変満足」「満足」を選択された割合。毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
		業務従業者は名札を着用しているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	アンケート結果及び現地確認	利用者アンケート結果「大変満足」「満足」を選択された割合。自主事業について市職員が現地でモニタリング実施。適切に実施されている。	適
	維持管理業務	施設・設備 の保守管理 業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	アンケート結果及び現地確認	利用者アンケート結果「大変満足」「満足」を選択された割合。毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。
設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか			アンケート結果及び現地確認	利用者アンケート結果「大変満足」「満足」を選択された割合。毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
清掃業務		トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
		全体的（駐車場を合）に、見た目清潔に保たれているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
警備業務		避難経路には障害物がないか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
外構・植栽 管理業務		機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
		草刈りや除草はされているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
環境衛生管理業務		快適に利用できる環境となっていたか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている。	適
廃棄物処理業務		廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認	適切に実施されている。	適
備品管理業務		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に実施されている。	適

総合コメント

施設利用者及び主催事業参加者にアンケート調査を行い、施設利用等の満足度及び改善点の調査を行い、改善点の指摘、及び要望については、即時対応しています。
 指定管理者職員が施設・設備を熟知しており、各業者へも適切な指示を与えるなど少年自然の家及び水沢市民広場の維持管理に努めることができました。
 入念な職員の打ち合わせや準備、現場状況の把握により、サービスの質を高めていると思われま。